

報道関係者各位

2026 年 1 月 29 日

「庭×食」の新たな選択肢で日常の暮らしに豊かなコミュニケーションを創出

## 株式会社タカショー主催 第 33 回 庭空間施工例コンテストにおいて 当社物件「Table City」が特別賞を受賞

ケイアイスター不動産株式会社(本社/埼玉県本庄市、代表取締役社長/塙 圭二、以下「当社」)は、株式会社タカショー(本社/和歌山県海南市、代表取締役社長/高岡 伸夫)が主催する第 33 回 庭空間施工例コンテストにおいて応募総数 1,517 点の中から 5thROOM&ガーデン部門にて Table City (テーブルシティ) が特別賞を受賞しました。



株式会社タカショー 第 33 回 庭空間施工例コンテスト 結果発表

<https://contest.takasho.jp/ex/award/33/>

## ■ 受賞内容

<受賞商品>

Table City

<受賞商品概要>

本物件は、「食事は自然な会話が生まれ、準備や片付けの時間も含めてコミュニケーションが育まれる大切な時間」という考えのもと、食事場所をダイニングに限定せず、その日の気分や場面に合わせて自由に選択できる設計の住宅としました。

屋内・半屋外・屋外という三つの異なる空間をキッチンの近接エリアに配置することで、気軽に食事場所を選ぶことができるように計画しています。屋外空間は、分譲地内の四棟の庭が互いに向かい合う配置を意識し、空間の広がりと開放感を演出するとともに、アートボードを設置することでプライバシーを確保しつつも隣人の気配を感じられる程よい距離感をつくりだしました。

また、庭の中心部には「ベジタブ」を設け、家庭菜園を通じて隣地との交流や子どもの食育のきっかけが生まれる仕掛けを生み出しています。さらに、半屋外空間にガーデンシンクを配置することで、収穫した野菜をその場で洗い、調理して食べるという一連の体験を可能にし、食の楽しみが広がる空間を実現しました。

屋外空間の魅力を最大化することで、日常の中で自然と庭に出たくなるきっかけを創出し、暮らしの中に新たな食の選択肢と豊かさを加えることを目指しました。



## ■ 第33回 庭空間施工例コンテスト

株式会社タカショーが毎年開催している、同社製品を使用した施工事例のコンテストです。販売店、施工店、ハウスメーカー・工務店、リフォーム店、デザイン・設計事務所等を対象として、全7部門からガーデン大賞1点、各部門より金賞1点、銀賞数点、銅賞数点、優秀賞数点、特別賞数点の各賞が選出されます。

## ■ ケイアイスター不動産株式会社とは

「豊かで楽しく快適なくらしの創造」を経営理念に、「すべての人に持ち家を」をビジョンに掲げ、『高品質、だけど低価格なデザイン住宅』を供給しています。

仕入から販売までを一気通貫で行う、「KEIAI プラットフォーム」と「コンパクト戸建住宅」という独自のビジネスモデルによって、分譲住宅市場シェアの拡大を図ります。

事業エリアは、首都圏を中心に全国各地で戸建分譲事業を展開販売(※)しています。2025 年 3 月期の売上高は 3,425 億円 (※グループ連結数。年間 9,125 棟(土地含む)を販売)。

### 【会社概要】

社 名 ケイアイスター不動産株式会社 (コード番号：3465 東証プライム市場)  
代 表 代表取締役社長 塙 圭二  
所在地 〒367-0035 埼玉県本庄市西富田 762-1  
資本金 4,818 百万円 (2025.3.31 現在)  
設 立 1990 年 11 月  
従業員数 2,664 名 (連結 / 2025.3.31 現在)  
U R L <https://ki-group.co.jp/>  
事業内容 分譲住宅事業、中古住宅再生事業、注文住宅事業、ストック事業、アパート事業、  
収益事業、分譲マンション事業、海外事業 ほか

### 【報道関係者からのお問合せ先】

ケイアイスター不動産株式会社 広報室 広報課  
TEL：03-5299-7575 FAX：03-5299-7562 E-mail：[press@ki-group.co.jp](mailto:press@ki-group.co.jp)